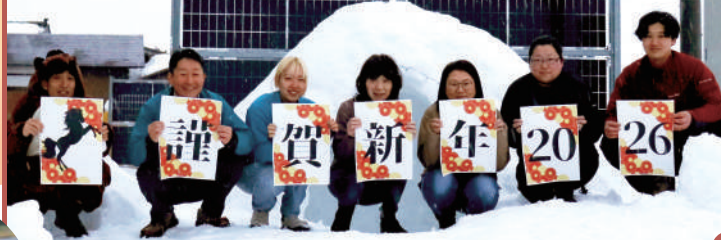


クイーン倶楽部だより 1月号

2026年
第275号

Eco Rice 有限会社 エコ・ライス新潟
新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100
TEL 0258(66)0070
FAX 0258(66)0447
URL <http://www.eco-rice.jp/>
E-mail office@eco-rice.jp

2026
謹賀
新年



本年が会員の皆様にとって、素晴らしい一年になることを祈念し
皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。
本年も何卒ご愛顧の程、宜しく願いいたします。

有限会社エコ・ライス新潟 従業員一同

それで
いいのか
医療

その29

ヒト型ロボットの時代へ

本年後半頃から、ヒト型ロボットの発表が盛んになってきました。ヒト型とは、手足を動かして移動し業務ができるという事で、既に完成していて中国が進んでいます。私は、ドローンの出現時軍事化されるのは時間の問題と書きましたが、予想よりはるかに早く実用化され、現在戦争の主役を担っています。従ってヒト型ロボットは平和利用より軍事化が目的で、数年内にそうなるということです。これからの戦争は武器の先端化より軍事ロボットが多いほど勝利に結びつきやすいということです。今後世界がどうなるかは予想できません。

今までは軍事の未来とは核兵器をどの程度所有するのかが判断基準でしたが、これからは軍事ロボットの生産と保有数が軍事大国を決めることに為るでしょう。表向きは危険な仕事や危機感知などと美文で隠されますが、本音は軍用です。軍事利用と民間利用を費算比較すると平和利用は生産と経済規模は軍事用には足下にも及ばないでしょう。一台高級車以上の値段で、戦争で大量生産・消費は莫大で最大産業分野となり得ます。

この事態を以て世界の未来はどうなるか予想できません。国連が監視などと言っても一国に隣国に突然侵略しても、何もしない(できない)という状態ではゼロに等しい存在です。どうなるか読めません。バスケットをやるロボットを見て未来がみえ筆を取りました。



中村 信也(なかむらのぶや)

医学博士。東京家政大学名誉教授。まほろば東京クリニック院長。
「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。